



第63回 関東水域OP連絡会OP級オープンヨットレース大会

主催団体	共同主催	関東水域OP連絡会（以下KSR）、 東京都ヨット連盟
後援		神奈川県セーリング連盟 特定非営利活動法人マリンプレイス東京
協力		夢の島ヨットクラブ、江東区立小中学校セーリング部、 KSR 加盟ジュニアヨットクラブ、
協賛（五十音順）		ノースセールジャパン株式会社、スターモア化粧品株式会社
期日		平成30年4月29日(日曜日・祝日)
開催地		開催地：東京都若洲海浜公園ヨット訓練所（東京都江東区若洲 3-1-1） 連絡電話：03-5569-6703 海面：ゴールドフリート：東京湾若洲沖海面 シルバーフリート：強風の場合東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所ポンド内
競技種目		ゴールドクラス（上級者・中級者）OP級 シルバークラス（初心者）OP級
大会役員		実行委員長：近藤 哲弘（KSR） レース委員長：谷口 弘次（NPO 法人マリンプレイス東京） RC 事務局長：西村 進一（横浜ジュニア） プロテスト委員長：A 級ジャッジ テクニカル委員長：関 慶（公式計測員）

レース公示 (NOR)

1. 規則

- 1.1 大会は「2017～2020国際セーリング競技規則 (以下RRS)」に定義された「規則」を適用する
- 1.2 ゴールドフリートはRRS 42違反艇に対しRRS付則Pを適用する

2. 参加資格及び使用艇

- 2.1 参加資格は申込時に小学生または中学生であり、かつ2018年度 (公財) 日本セーリング連盟の会員登録済みの者であることとする
- 2.2 使用艇は国際オプティミスト級ディンギー (1人乗り) とする
- 2.3 原則自艇参加 (クラブ艇も可) とし、チャーター艇は用意しない
- 2.4 Bクラスについては1艇につき2名までの選手登録を認め、レースの合間に交代を可能とする
ただし交代は各クラブで行う

3. 参加料及び申込方法

- 3.1 本大会の参加料は以下の通りとする

KSR会員クラブ所属 1艇当たり

ゴールド：3,500円、

シルバー：3,200円

オープン参加 1艇当たり (オープン参加も会員クラブと同一とする)

ゴールド：3,500円、

シルバー：3,200円

- a) 参加料には大会当日のハーバー使用料は含まれない。

外来OP艇持ち込み料 (500円)、サポートボート (支援艇) 持ち込み料 (750円)、
駐車場代 (500円) (すべて1日当たり) に関しては当日の受付時にクラブ単位でまとめてお支払
下さい

- b) 2018年3月31日現在、KSR年度会費未納クラブからの参加はオープン参加扱いとする

- c) 納付後の参加料は、いかなる理由があっても返却しない

3.2 参加申し込み

オンラインエントリーで行う。

参加料はクラブ単位で取りまとめ以下振込先までお振り込みください。

- a) エントリー先

オンラインエントリーURL : <http://sail.jpn.com>

エントリー期間 : 4月8日頃～4月20日 (金) 17:00とする

参加申込期限後は4月26日 (木) 17:00まで追加登録を受け付けるが、参加料とは別にレイト
エントリー料として5,000円/人の支払いが必要となる。

なお、支援艇申し込みは下記アドレスへ、別途メールのこと。

【問合せ先】 E-mail: kontiki343@gmail.com 携帯電話 : 090-2634-2926

b) 振込先

【参加料振込先】 ゆうちょ銀行・郵便局 関東水域OP連絡会 (記号) 10000 (番号) 94101881
他金融機関から振込の場合

【店名】 〇〇八 (読み ゼロゼロハチ)

【店番】 008 【預金種目】 普通預金 【口座番号】 9410188

振込後、クラブ名・お名前を op-seki@ka2.so-net.ne.jp 関 慶まで連絡ください。

c) 参加申込期限後のセール番号変更は大会当日受付締め切りを期限として受け付ける

d) 大会当日の受付時及び大会期間中のフリート変更は認めない

3.3 所属クラブは参加者及び参加者の親権者に対して免責事項を含む本レース公示の完全な同意を得て申込手続きを行うものとする

4. レース日程

4月29日 (日)

07:30 - 08:00 艇搬入

08:15 - 08:30 受付

08:30 - 08:40 運営ミーティング

08:45 開会式 スキッパーズミーティング

09:55 ゴールドフリート第1レース予告信号

10:01 シルバーフリート第1レース予告信号、引き続き第2レース以降を行う

16:30 閉会式

17:30 艇搬出完了

※予定時刻に変更がある場合には、当日公式掲示板に掲示する

5. 計測及び安全点検

事前計測及び安全点検は実施しないが大会期間中に随時行う場合がある

参加者は計測に合格できる装備の使用と艀装を行い、自らの責任において安全点検を行う

6. 帆走指示書

帆走指示書は4月27日までに東京都ヨット連盟ホームページに掲載し、当日の配布は行わない。

ホームページアドレス <https://www.tsaf.com/>

7. レース方式 及び大会成立と得点

7.1 レースのクラスは以下の2種類とする

ゴールドフリート：中、上級者を対象 (2018年度全日本選手権出場枠対象)

シルバーフリート：初級者を対象

7.2 ゴールドフリートは4レースを予定し、最少1レースの実施をもって成立とする

ただし シルバーフリートは可能な限りレースを行う

7.3 当日、レース委員会の判断により、レースを中止することがある

8. コース

大会コースは、帆走指示書に記載する

9. 安全及び環境保護

選手は海上では常に適切な個人用浮揚用具（PFD）を着用しなければならない。

ウェットスーツおよびドライスーツは適切な個人用浮力体と見なさない。ただし、一時的に衣類を着脱する場合を除く（これはRRS40を変更している）

10. 支援艇

10.1 支援艇は全艇レスキューボートとみなし、以下の条件により許可する

- a) 参加申込期間中に支援艇として登録すること
- b) 大会当日の乗員は定員の半数以下（定員が奇数の場合は+0.5名）であること
- c) 通常時は支援艇として航行制限海域を遵守すること
- d) レース委員会からレスキューボートとしての協力要請（数字旗8の掲揚）があった場合、直ちにレース委員会の指揮下に入り、救助活動に専念すること（この場合、航行制限海域は自動的に解除する）

10.2 大会開催期間中の各支援艇とレース委員会との連絡確保のため、出艇申告時にドライバーの携帯電話番号を申告すること

11. 艇の 搬入・搬出

11.1 OP艇及び支援艇の搬入開始／搬出完了時刻は**第4項日程**で示された時刻を厳守すること

11.2 艇はハーバーの指定された場所に置かなければいけない

12. 無線通信

艇はレース中、無線通信を行ってはいけない。また全ての艇が利用できない無線通信を受信してはいけない。この制限は携帯電話、GPSにも適用する

13. 賞

成績優秀選手、クラブにはフリートごとに表彰を行う

13.1 ゴールドフリート

- ・竹下政義記念賞：個人総合優勝（竹下杯は会員クラブ最上位者とする）
- ・個人総合1位～6位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与
- ・東京都連杯：小学生個人総合1位
- ・小学生個人総合1位～3位 に賞状授与 1位～3位にはメダル授与
- ・神奈川県連杯：ゴールドフリートクラブ対抗1位
- ・ゴールドフリートクラブ対抗1位～3位には賞状授与

- ・2018年度第50回日本オペティミストセーリング選手権大会（江の島開催）出場枠について、本大会終了時点で出場枠未取得選手の中から成績上位者を日本OP協会へ推薦する。
ただし対象者は日本OP協会所定の期日迄に日本OP協会会員の登録を完了することとする。

13.2 シルバーフリート（選手を複数登録の船は登録セールナンバー毎に集計を行う）

- ・阪田杯：個人総合優勝
- ・個人総合1位～6位に賞状授与 1位～3位にはメダル授与

14. 免責

14.1 本大会に参加するすべての選手は、自己の責任においてレースに参加するものとする（RRS4を参照）

14.2 本大会の主催団体は、本大会の前後および期間中に発生した人身事故（傷害・死亡等）ならびに物的事故（損傷・盗難等）について、その責任を一切負わないものとする

14.3 全ての競技者及び運営支援者は、これら損害賠償の権利を放棄することに同意しなければならない

15. 保険

レース参加者は、各自の責任において必要な傷害保険等に加入してください。

16. その他

- (1) 本大会主催者は、大会開始から終了までの間、ハーバー内及びレース海面までの往復及びレース中に、選手及び艇体艀装品に対して発生したいかなる損傷についてもその責任を負いません。これは、本大会に参加されるコーチ及びサポートボート、観戦者及び観覧艇等に関しても同様です。
- (2) レース参加者に対して昼食は支給しませんので、各自でご用意ください。
- (3) 大会会場内での車の移動は、大会役員の指示に必ず従ってください。